

実務展望

# てんぼろ

一般社団法人 東京都溶接協会  
 公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会  
 株式会社 三浦事務所  
 発行所・東京都江東区大島三丁目1番11号  
 産学協同センター  
 電話 03-3685-5700 (代表)  
 編集発行人 三浦 繁夫 © 2021  
 毎月1回1日発行 定価 100円・〒共



## 風薫る5月

編集部撮影

(カラー版は <https://www.miura21.co.jp> でご覧いただけます)



公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会

## 2021年度 定時総会

- 議事 1. 2020年度事業報告及び決算審議  
 2. 2021年度事業計画及び収支予算報告

2021年 6月23日 (水)  
 午後 2時00分～午後 3時15分

アンフェリシオン (江東区亀戸1-43-22)  
 (JR総武線「亀戸駅」北口 徒歩4分)

一般社団法人 東京都溶接協会

## 令和3年度 定時総会

- 議事 1. 令和2年度事業報告及び収支決算報告  
 2. 令和3年度事業計画及び収支予算審議

### 第61回溶接競技会 表彰式

入賞者表彰 (会長賞、東京都知事賞、東京都産業労働局長賞、  
 ボイラ・クレーン安全協会会長賞、東部地区検定  
 委員長賞、日刊工業新聞社賞、産報出版賞)

令和3年 6月24日(木) 午後 3時

アンフェリシオン (江東区亀戸1-43-22)  
 (JR総武線「亀戸駅」北口 徒歩4分)



第61回 溶接技術競技会  
一般社団法人 東京都溶接協会

**第六十一回 溶接技術競技会 優勝者**

アーク溶接の部  
小山 仁さん (鈴三テクノ)

半自動アーク溶接の部  
野澤 大輔さん (前川製作所)

一般社団法人東京都溶接協会主催の第六十一回溶接技術競技会の曲げ審査および総合審査は、大久保審査委員長他七人の審査委員によって厳正に行なわれた。

外観審査とエックス線審査は既に終わっており、曲げ審査の結果によつて総合順位が確定した。

アーク溶接の部は小山 仁さんが9年振り3回目の優勝。半自動アーク溶接の部の野澤大輔さんは2年振り2回目の優勝を飾った。

今年の課題は、前回大会から採用の課題で実施され難度の高い競技となり、選手達は苦戦をしていた。全参加者の平均点は両種目とも昨年より減少した。

薄板の部は、板厚4.5mm裏板なしの立向き溶接。中板の部は9.0mm裏板なしの横向き溶接。また、両部門とも競技材に邪魔板を取り付けての溶接を義務づけられているが、全国大会も同じ課題での競技となる。

優勝した小山さんと野澤さんは、令和三年十一月に三重県四日市市のポリテクセンター三重で開催する、第六十六回全国溶接技術競技会に東京都代表として参加する。

第61回 溶接技術競技会入賞者

アーク溶接の部			
順位	選手名	事業所名	得点
1	小山 仁	(株)鈴三テクノ	788
2	石井 尊士	日鉄溶接工業(株)	780
3	吉田 真也	エムイーシーテクノ(株)	771

半自動アーク溶接の部			
順位	選手名	事業所名	得点
1	野澤 大輔	(株)前川製作所	785
2	佐藤 康弘	津霸車輛工業(株)	774
3	西田 朗	JR東日本テクノロジー(株)	767

\*得点の満点は、いずれも800点。



**必見！ 参加者募集中**

1. 研修費は無料
2. 各種溶接資格取得
3. 参加日は自由選択
4. レベルに合わせて個別指導

スマホでアクセス!!

好評開催中



溶接担い手

検索

一般社団法人 東京都溶接協会



第52回 クレーン運転及び玉掛け技能競技全国大会

開催中止のお知らせ

公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会 大会事務局  
URL <http://bcsa.or.jp> TEL : 03-3684-5551(直通)

2021年5月21日に弊協会福島事務所で開催予定の上記大会につきましては、新型コロナウイルスのまん延状況を踏まえて、開催を中止することといたしました。何卒、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

特別教育講習用テキストのご案内



クレーン運転の特別教育テキスト

- 目次
- 第1章 クレーンに関する知識
  - 第2章 クレーンの取扱い
  - 第3章 原動機及び電気に関する知識
  - 第4章 運転のために必要な力学の知識
  - 第5章 労働災害事例
  - 第6章 関係法令

A4版 定価 1,680円(税込)+別途送料

申込み先

公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会 教育部  
URL <https://www.bcsa.or.jp>  
(当協会の各事務所においても販売しています。お問合せください。)



その他テキストや、注文書はこちらから

# ＜ 高年齢者雇用安定法が改正されました ＞

## ＜改正内容＞

65歳までの雇用確保（義務）に加え、65歳から70歳までの就業機会を確保するため、高年齢者就業確保措置として、以下のいずれかの措置を講ずる努力義務が下記の通り新設され、令和3年4月1日より施行されました。

- ①70歳までの定年引き上げ
- ②定年制の廃止
- ③70歳までの継続雇用制度（再雇用制度・勤務延長制度）の導入（特殊関係事業主に加えて、他の事業主によるものを含む）
- ④70歳まで継続的に業務委託契約を締結する制度の導入
- ⑤70歳まで継続的に以下の事業に従事できる制度の導入

## ＜高年齢者雇用安定法によりこれまでに義務化されている内容＞

- ・60歳未満の定年禁止（高年齢者雇用安定法第8条）  
事業主が定年を定める場合は、その定年年齢は60歳以上としなければなりません。
- ・65歳までの雇用確保措置（高年齢者雇用安定法第9条）  
定年を65歳未満に定めている事業主は、以下のいずれかの措置（高年齢者雇用確保措置）を講じなければなりません。
  - ①65歳までの定年引き上げ
  - ②定年制の廃止
  - ③65歳までの継続雇用制度（再雇用制度・勤務延長制度等）を導入  
高年齢者雇用確保措置として継続雇用制度を導入する場合には、希望者全員を対象とするものにしなければなりません。ただし、改正高年齢者雇用安定法が施行されるまで（平成25年3月31日）に労使協定により継続雇用制度の対象者を限定する基準を定めていた事業主については、経過措置として老齢厚生年金の報酬比例部分の支給開始年齢以上の年齢の者について継続雇用制度の対象者を限定する基準を定めることが認められています。  
なお、心身の故障のため業務に堪えられないと認められること、勤務状況が著しく不良で引き続き従業員としての職責を果たし得ないこと等就業規則に定める解雇事由又は退職事由（年齢に係るものを除く）に該当する場合は、継続雇用しないことができます。ただし、継続雇用しないことについては、客観的に合理的な理由があり、社会通念上相当であることが求められます。

## ＜老齢厚生年金の報酬比例部分の支給開始年齢＞

平成25年4月1日から 平成28年3月31日まで	平成28年4月1日から 平成31年3月31日まで	平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで	令和2年4月1日から 令和3年3月31日まで
61歳	62歳	63歳	64歳

## ＜継続される有期雇用労働者の無期転換申込権の特例＞

有期労働契約が繰り返し更新されて通算5年を超えたときは、労働者の申込みにより、期間の定めのない労働契約（無期労働契約）に転換できる「無期転換申込権」が発生します。〔労働契約法〕

ただし、高度な専門的知識等を有する有期雇用労働者と、定年後引き続き継続雇用される有期雇用労働者については、一定の条件と手続きのもとで、「無期転換申込権」が発生しない特例があります。〔専門的知識等を有する有期雇用労働者等に関する特別措置法〕

特例の対象となるには下記条件を満たす必要があります。

- ①適切な雇用管理に関する計画を作成し、都道府県労働局長の認定を受けた事業主（※）の下で、
- ②定年に達した後、引き続いて雇用される有期雇用労働者（継続雇用の高齢者）

については、その事業主に定年後引き続き雇用される期間は無期転換申込権が発生しません。

（※）高年齢者雇用安定法に規定する特殊関係事業主に定年後に引き続いて雇用される場合は、その特殊関係事業主です。特殊関係事業主とされるのは、いわゆるグループ会社であり、具体的には、①元の事業主の子法人等、②元の事業主の親法人等、③元の事業主の親法人等の子法人等、④元の事業主の関連法人等、⑤元の事業主の親法人等の関連法人等となります。

## ＜65歳超雇用推進助成金＞

法定を超える定年年齢の定めや継続雇用の上限年齢を設定し、高齢者の就労に配慮した環境を整備した場合には、次のような助成金が設定されています。

①定年年齢を65歳以上に引き上げた場合、もしくは定年の定めを廃止した場合の助成額

人数	65歳定年	66歳～69歳定年		70歳以上定年 又は定年廃止
		5歳未満引上げ	5歳以上引上げ	
10人未満	25万円	30万円	85万円	120万円
10人以上	30万円	35万円	105万円	160万円

②希望者全員を66歳以上継続雇用する制度を導入した際の助成額

人数	66歳～69歳まで		70歳以上
	4歳未満	4歳	
10人未満	15万円	40万円	80万円
10人以上	20万円	60万円	100万円

## ③高年齢者の雇用管理制度整備にかかる措置の実施についての助成

- 次の措置を実施した際の経費について50万円を上限として助成されます。
- ・高年齢者の職業能力を評価する仕組みと賃金・人事処遇制度の導入または改善
  - ・高年齢者の希望に応じた短時間勤務制度や隔日勤務制度などの導入または改善
  - ・高年齢者の負担を軽減するための在宅勤務制度の導入または改善
  - ・高年齢者が意欲と能力を發揮して働けるために必要な知識を付与するための研修制度の導入又は改善
  - ・専門職制度など、高年齢者に適切な役割を付与する制度の導入または改善
  - ・法定外の健康管理制度（胃がん検診等や生活習慣病予防検診）の導入

## ④50歳以上かつ定年年齢未満の有期契約労働者を無期雇用に転換させた事業主に対して助成

中小企業	中小企業以外
48万円（生産性要件充足は60万円）	38万円（生産性要件充足は48万円）

## ＜申請先＞

雇用保険適用事業所または措置を実施する雇用保険適用事業所の所在する都道府県支部高齢・障害者業務課を經由して、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

講習予定表

公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会 URL https://www.bcsa.or.jp

Table with columns: 種類, 講習名, 2021年5月, 2021年6月, 2021年7月, 2021年8月~10月. Rows include 技能講習 (玉掛け技能講習, 床上操作式クレーン運転, etc.), 特別教育 (クレーン運転特別教育, フルハーネス型安全帯使用作業の特別教育, etc.), and 安全衛生教育 (天井クレーン定期自主検査者, etc.).

\*日付は講習開始日です。詳細については、各事務所にお問い合わせください。出張講習のご要望も受け付けております。下記の各事務所にご相談ください。https://www.bcsa.or.jp

Table of branch offices: ボイラ・クレーン安全協会, 東京事務所, 千葉事務所, 埼玉事務所, 神奈川事務所, 南関東講習センター. Columns include phone number, address, and contact info.

※厚生労働大臣登録検査機関としてボイラー等・クレーン等、両方の性能検査を実施しています。上記の各事務所にご相談ください。

Advertisement for JIS welding evaluation tests. Includes text: '講習会日より', 'JIS溶接評価試験', '申込先 一般社団法人 東京都溶接協会', and contact details for the association.

Calendar for May (五月). Includes festival dates like '1日▽八十八夜', '2日▽下関海峡祭', and '15日▽出雲大社例祭'. Also features a crane illustration and the text '五月 泉月'.